

賛同から行動へ

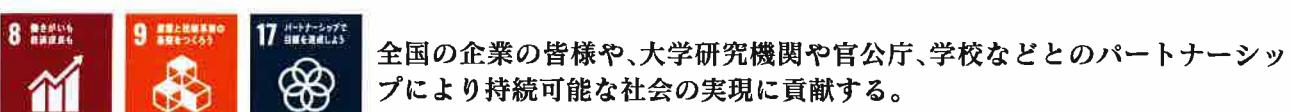
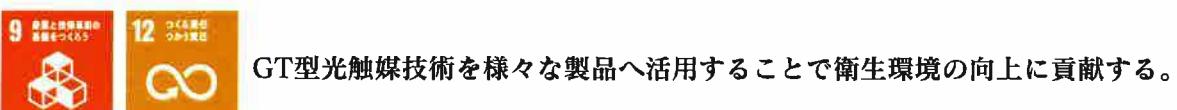
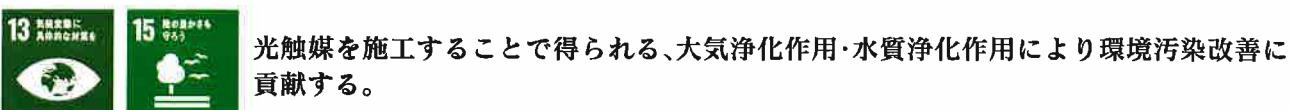
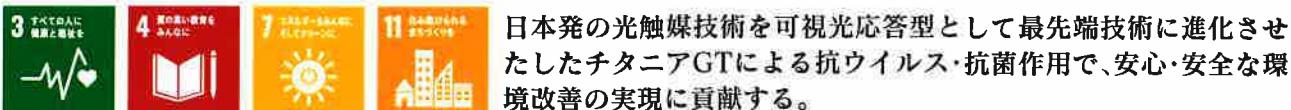
SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)は、2015年9月の国連サミットにおいて、2030年までに持続可能な社会を実現するための国際目標として採択されました。私たちは、単にSDGsに賛同するだけではなく、自ら行動し、より良い社会・地球のために取り組んでまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsにおける本事業の意義

「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向けて、GT型光触媒チタニアGTでは以下の取り組みにより貢献いたします。私たちは、SDGsで掲げる全17のグローバル目標のうち、10の目標を重点的に取り組んでいます。



100平米あたり、ポプラの木「7本分」

光触媒は大気中の有害汚染物質NOx(窒素酸化物)を分解・浄化するため、空気をキレイにする力があります。大気をキレイにする力は、森の樹々など植物にも備わっているものですが、その中でもポプラの木は、空気浄化能力の高い樹木として知られています。

光触媒の施工面積100平米あたり、ポプラの木「約7本分*」に相当するため、光触媒を拡げることによって、木を植える活動と同じように、地球環境の保護・保全に貢献します。